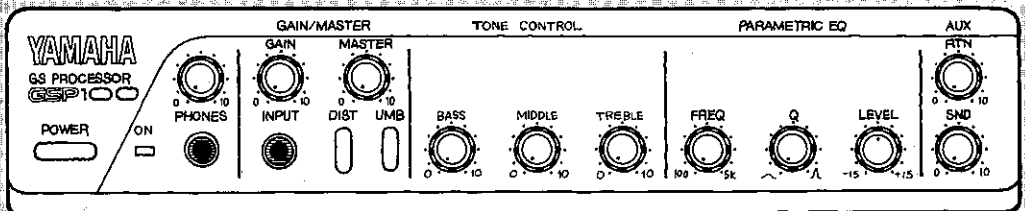


# YAMAHA

## GUITAR SOUND PROCESSOR

# GSP100

### 取扱説明書 Operation Manual



## ごあいさつ

このたびは、ヤマハ・ギターサウンドプロセッサー GSP100をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

GSP100は、コンパクトなボディに多彩な機能を装備し、ホームレコーディングなどの音作りに威力を発揮するハーフラックサイズのギター用プリアンプです。

GSP100の性能をフルに発揮させると共に、未永くご愛用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みくださいますようお願いいたします。

## 目 次

特長	2
ご使用上の注意	2
各部の機能と名称	
フロントパネル	3/4
リアパネル	5
サウンドセッティング例	6
システムセッティング例	7/8
仕様	9
寸法図	9
ブロックダイアグラム	10
サービスについて	11

# 特長

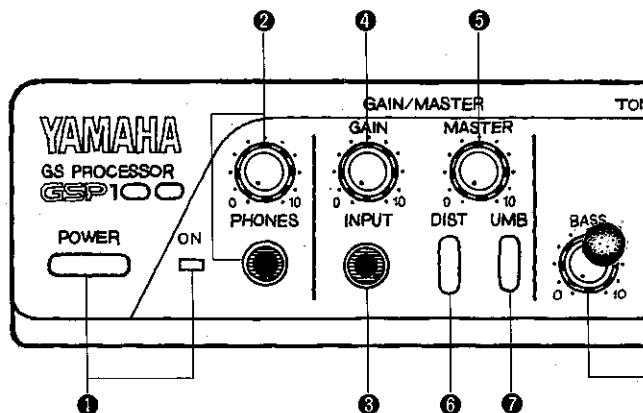
- GAINとMASTERの2ボリュームにより、クリアサウンドからナチュラルなディストーションサウンドまで多彩なサウンドをクリエイトできます。
- 内蔵のディストーション回路により、過激なディストーション効果が得られます。DISTスイッチで、ここぞという時にハードディストーションがかけられます。
- UMB回路により、広がりのあるステレオサウンドが得られます。
- ステレオタイプのエフェクターも使えるAUX SND/RTNジャックを装備しています。
- 3バンドトーンコントロールとパラメトリックイコライザーにより、きめ細かなイコライジングができます。
- ステレオアウトなので、広がりのあるダイナミックなサウンドが楽しめます。
- レコーディング時に便利なREC OUTジャックを装備しています。
- モニターに便利なヘッドホンジャックと、専用ボリュームを装備しています。
- コンパクトで軽量なハーフラックサイズなので、スペースを取らず、持ち運びにも便利です。

# ご使用上の注意

- スピーカーをいためる原因となりますので、ギターのプラグの脱着時や電源のON/OFF時には、必ずマスターボリュームを絞ってください。
- 本機と他の機器(パワーアンプ等)とを接続する時は、必ず各機器の電源スイッチを切ってから行なってください。また、電源を投入する場合は、本機から先に、パワーアンプの電源は最後に入れてください。
- ACアダプターは、ヤマハPA-1B、PA-5をご使用ください。電圧や極性の異なる市販のACアダプターを使用しますと、故障の原因となることがありますのでご注意ください。
- 次のような場所でご使用になりますと、故障の原因となりますのでご注意ください。
  - ・直射日光の当たる場所や、暖房器具のそばなど
  - ・温度の特に低い場所、または高い場所
  - ・湿気やホコリの多い場所
  - ・振動の多い場所
- スイッチやツマミ類に無理な力を加えることは避けてください。
- 故障の原因となりますので、ケースを開けたり改造したりしないでください。
- 本機をベンジンやシンナー系の液体で拭いたり、近くでエアゾールタイプの殺虫剤を散布したりすることは避けてください。(変色等の原因となります)。お手入れには、必ず柔らかい布で乾拭きするようにしてください。
- お買い求めいただきました際、購入店で必ず保証書の手続きを行なってください。保証書に販売店印、購入年月日の記入がありませんと、保証期間中でもサービスが有償となることがあります。
- この取扱説明書をお読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

# 各部の機能と名称

## フロントパネル



### ①電源スイッチ(POWER)&インジケータ

電源をON(→)にすると、インジケータが点灯します。

スピーカーをいためる原因となりますので、必ずマスターボリュームを“0”にしてから電源を入れてください。

### ②ヘッドホンジャック&レベルコントロール(PHONES)

ヘッドホンをこのジャックに接続し、モニターすることができます。

レベルコントロールで好みの音量に設定してください。

### ③入力ジャック(INPUT)

ギターのプラグをここに接続します。必ずマスターボリュームを“0”にしてからプラグを抜いたり差したりしてください。

### ④ゲインボリューム(GAIN)

音量とディストーションをコントロールするツマミです。

右へ回すほどディストーションのかがりが強くなり、サステイン(音の伸び)も長くなります。⑥のディストーションスイッチと組み合わせて、シャープでクリーンなサウンドから超過激なハードディストーションサウンドまで、自由に作り出すことができます。

注) ゲインボリューム“0”では音は出ません。

### ⑤マスターボリューム(MASTER)

ゲインボリュームやディストーション、イコライザー、UBMスイッチなどで設定したサウンドの状態や音色をほとんど変えずに音量のみをコントロールするツマミです。

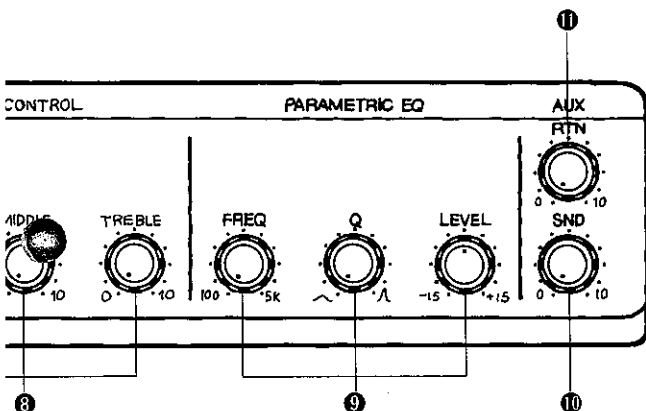
注) マスターボリューム“0”では音は出ません。

### ⑥ディストーションスイッチ(DIST)

このスイッチをON(→)にすると内蔵されたディストーション回路が働いて、強力なディストーション効果が得られます。

### ⑦UMBスイッチ(UMB)

このスイッチをON(→)にすると内蔵されたUMB回路により、広がりのあるスペースなサウンド効果が得られます。



### ⑧ 3バンドトーンコントロール(TONE CONTROL)

BASS(低域)、MIDDLE(中域)、TREBLE(高域)の3バンドに分けてトーンを調整できます。

- ・ BASS……響きを深くしたい時やヘビーなサウンドの欲しい時につまみを右へ回して低音をブースト(強調)します。キレのいいタイトな音が欲しい時は逆に左へ絞り込みます。
- ・ MIDDLE…右へ回すと中域が強調され、抜けのいい豊かでメリハリのあるサウンドになります。メロディーパートを弾く時にMIDDLEを上げるとリードが浮きます。
- ・ TREBLE…ブライトでメタリックな音を作る時に右へ回します。クリアな音でコードカッティングする時は右へ、マイルドな音で弾きたい時は左へ回します。

### ⑨ パラメトリックイコライザー(PARAMETRIC EQ)

周波数帯を選んで、細かいイコライジング(音質調整)ができます。

- ・ FREQ …イコライジングする中心周波数を100Hz~5kHzの間で設定します。
- ・ Q ……イコライジングする周波数帯を広くとるか(∪)、狭くするか(∩)設定します。右へ回すほどブースト(強調)またはカットされる周波数帯が狭くなりますので、イコライジングポイントのみを際立たせてブースト(強調)またはカットすることができます。
- ・ LEVEL…FREQつまみで設定したイコライジングポイントを中心に±15dBの範囲で、イコライジングレベルを決めるつまみです。つまみ位置センターではフラット、右へ回すほどブースト(強調)、左へ回すほどカットされます。

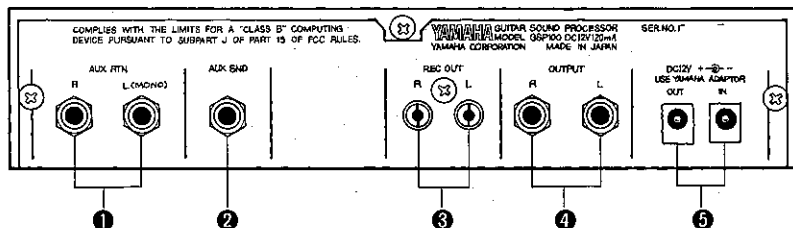
### ⑩ AUXセンドボリューム(AUX SND)

### ⑪ AUXリターンボリューム(AUX RTN)

リアパネルのAUX SNDジャックとAUX RTNジャックとの間に接続したエフェクターへの送り出しレベルをAUXセンドボリュームで、受け入れレベルをAUXリターンボリュームで調整します。

実際に音を聞きながら、エフェクトのかかった信号と、かかっていない信号とのバランスをこの2つのつまみで調整します。

## リアパネル



### ① AUXリターンジャック(AUX RTN L(MONO), R)

### ② AUXセンドジャック(AUX SND)

お持ちのエフェクターや、リバーブプロセッサーR100等を使いたい場合は、本機のAUXセンドジャックとエフェクターのINPUTを、エフェクターのOUTPUTと本機のAUXリターンジャックとを接続します。

モノラルアウトのエフェクターをご使用の場合は、エフェクターのOUTPUTと本機のL(MONO)ジャックとを接続してください。

### ③ 録音用出力ジャック(REC OUT L,R)

レコーディング時に、テープレコーダーの入力ジャック(LINE IN)に接続します。

### ④ メイン出力ジャック(OUTPUT L,R)

このジャックからの出力をパワーアンプで増幅して、スピーカーをドライブします。

### ⑤ 電源端子(DC12V IN, OUT)

本機の電源はDC+12Vです。ACアダプターのプラグをDC12V IN端子へ接続してください。

※ACアダプターは、別売のヤマハACアダプターPA-1BまたはPA-5をお使いください。

電圧や極性の異なる市販のACアダプターを使用すると、故障の原因となります。

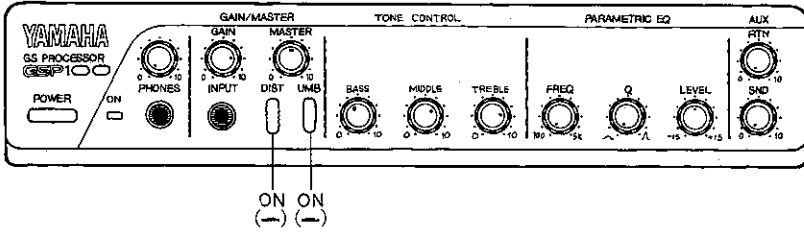
ご注意ください。

DC12V OUT端子からは、MV100やQ100などのDC+12Vを電源とするヤマハ製品に電源を分配することができます。ただし、本機の消費電流(120mA)と、他のヤマハ製品の消費電流との合計がACアダプターの供給電流を越えない範囲内のみで可能です。2台以上の機器をご使用の場合は、最大供給電流2AのヤマハACアダプターPA-5をおすすめします。

★R100(リバーブプロセッサー)へのカスケード接続による電源の供給は、故障の原因となりますので、絶対にお避けください。

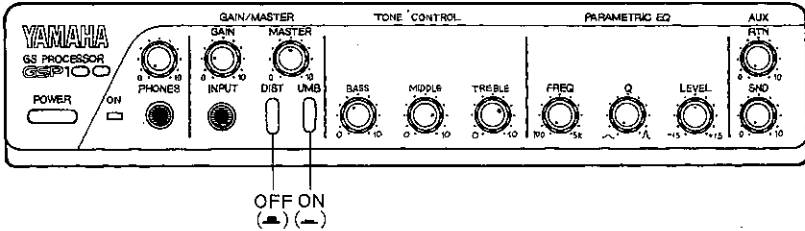
# サウンドセッティング例

## 例1) サスティンの効いたハードディストーションサウンド



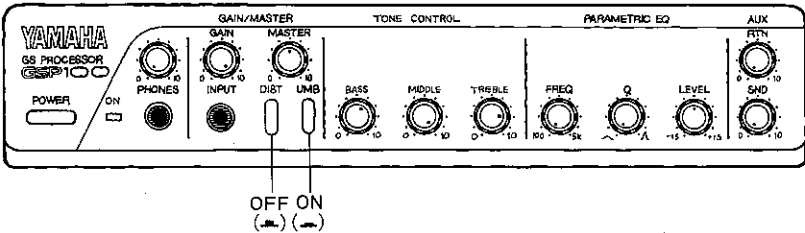
ここち良いロングサスティンとハードディストーション。UMB効果により、広がりのあるサウンドが楽しめます。BASSを上げるとよりヘビーに、TREBLEを上げるとよりメタリックになります。

## 例2) クリーンなカッティングサウンド



カッティングプレイに最適な、ブライトで輪郭のはっきりしたタイトなサウンド。

## 例3) ドライブの効いたリードプレイ向きサウンド



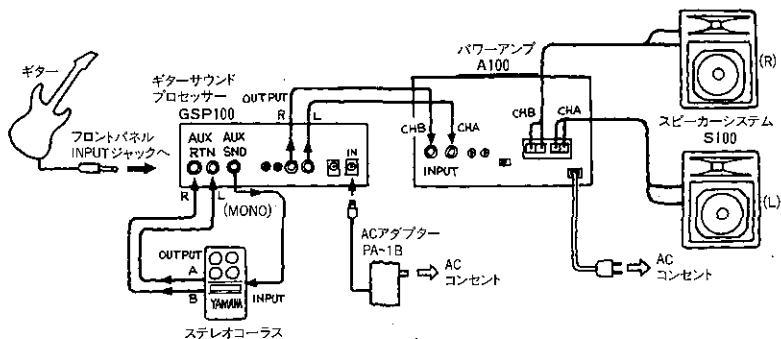
芯が太く、コシのあるサウンド。ナチュラルなディストーションとサスティンの効いた中高音部は、リードプレイに最適。

※ 3バンドトーンコントロールとパラメトリックイコライザーで、より自分のお気に入りのサウンドに近づけてください。

# システムセッティング例

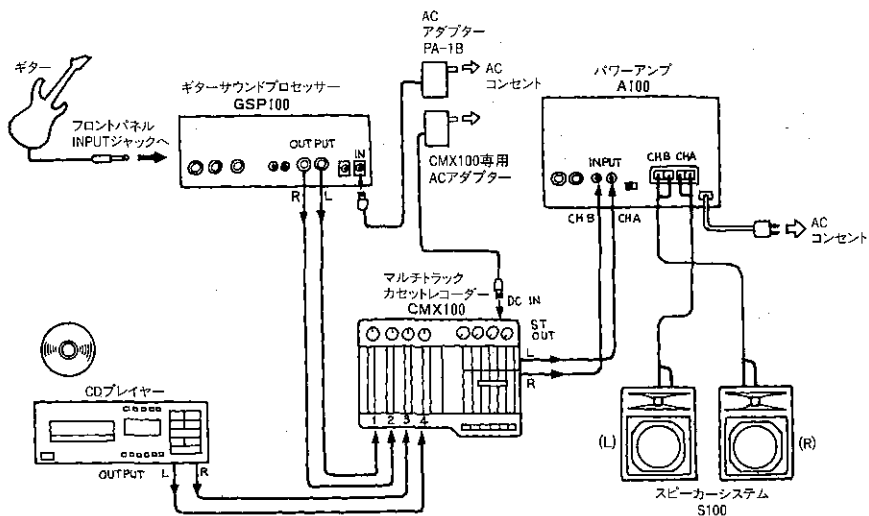
ギターとGSP100とヘッドホーンだけでも、ステレオのギターサウンドが楽しめますが、GSP100は他のサウンドシステムと組み合わせることによって、より効果的で素晴らしいサウンドを作り出します。

例1) エフェクター(ステレオコーラス)と組み合わせて使いたい場合のセッティング



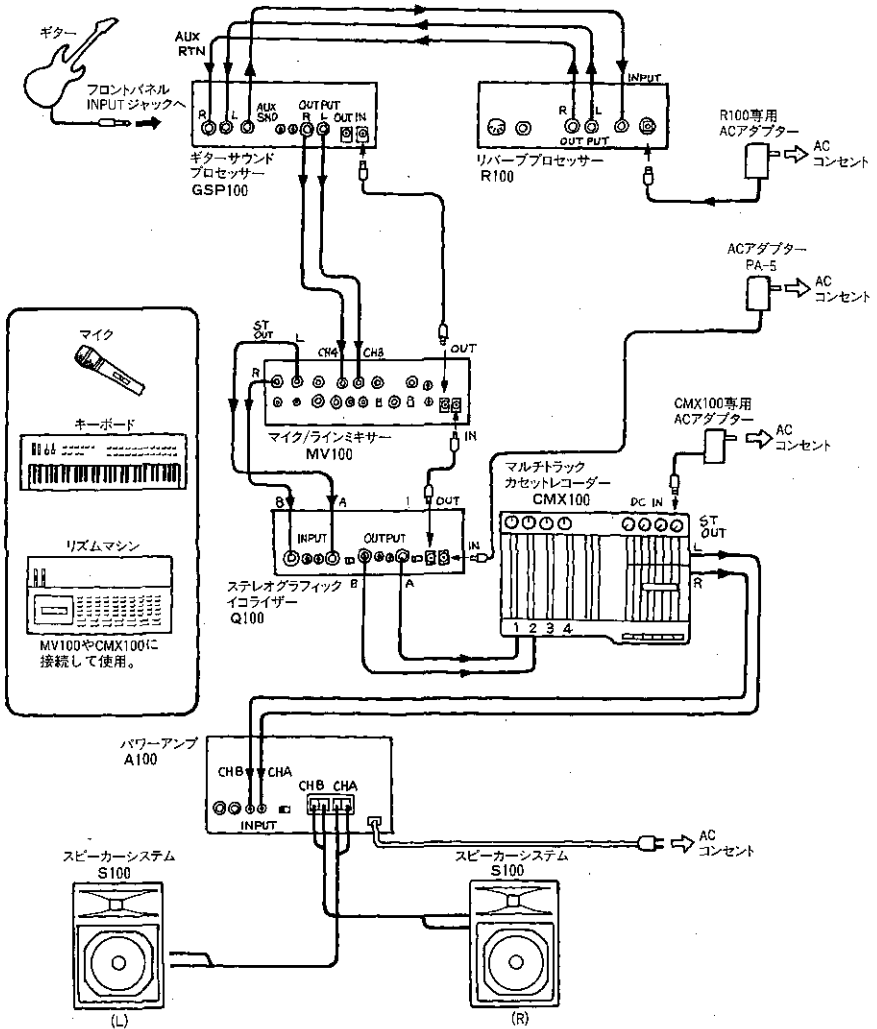
※モノラルアウトのエフェクターを使いたい場合は、エフェクターのOUTPUTとGSP100のL(MONO)ジャックとを接続してください。

例2) CDの音に合わせてプレイ、さらにそれを録音してしまう。コピーにも最適なセッティング。





例3) サウンドメイキングを追求するあなたのためのセッティング



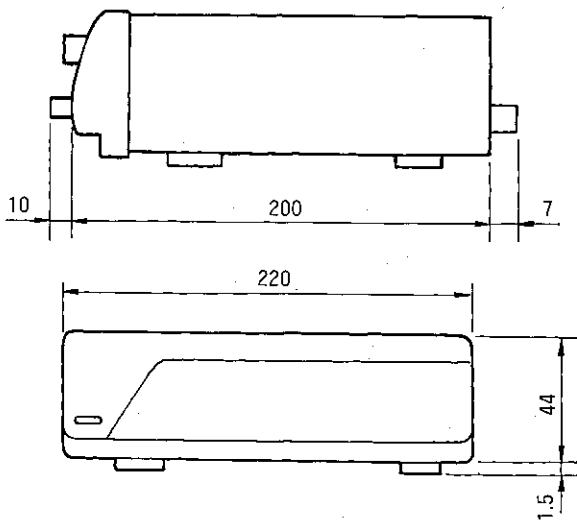
# 仕様

入力端子	: ギター入力ジャック(INPUT); $-35\text{dB}/1\text{M}\Omega$ AUX RTN L (MONO), Rジャック; $-20\text{dB}/20\text{k}\Omega$
出力端子	: ステレオ出力ジャック(OUTPUT); $-10\text{dB}/600\Omega$ REC OUT L,Rジャック; $-10\text{dB}/600\Omega$ AUX SNDジャック; $-10\text{dB}/600\Omega$ PHONESジャック; $-22\text{dB}$ ( $8\Omega$ 負荷時)
コントロール	: POWERスイッチ、PHONESボリューム、GAINボリューム、 MASTERボリューム、 3/バンドトーンコントロール(BASS,MIDDLE,TREBLE) $\pm 15\text{dB}$ 、 パラメトリックイコライザー(FREQ; $100\text{Hz}\sim 5\text{kHz}$ , Q, LEVEL; $\pm 15\text{dB}$ )、AUX RTNボリューム、AUX SNDボリューム
電源	: ACアダプター(DC+12V)〈オプション〉
消費電流	: $120\text{mA}$
寸法(W×H×D)	: $220(\text{W})\times 45.5(\text{H})\times 217(\text{D})\text{mm}$
重量	: $1.2\text{kg}$
付属品	: DCカスケードケーブル×1

※ $0\text{dB}=0.775\text{Vrms}$

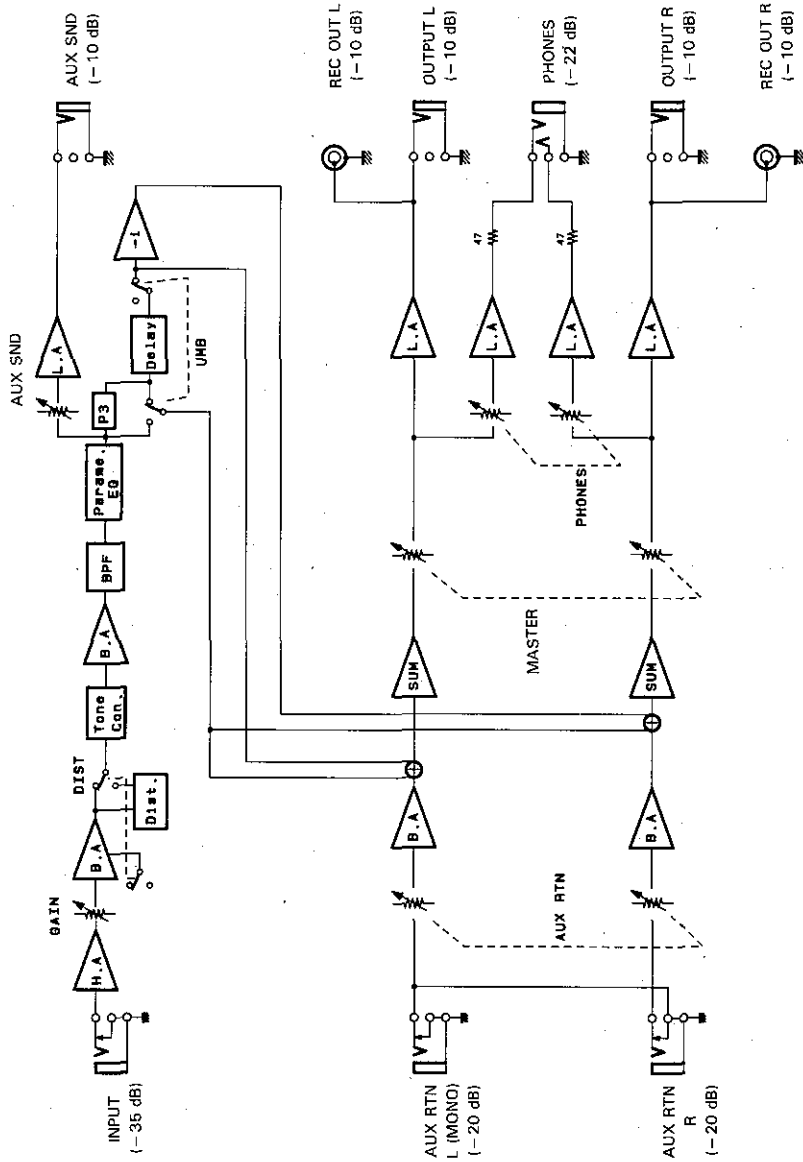
※仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

# 寸法図



単位: mm

# ブロックダイアグラム



# サービスについて

本機の保証期間は、保証書によりご購入から1ヶ年で  
す。(現金、ローン、月賦などによる区別はございませ  
ん)また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

## ●保証書

保証書をお受け取りのときは、お客さまのご住所、お  
名前、お買い上げ月日、販売店名などを必ずご確認ください。  
無記名の場合は無効になりますので、くれぐ  
れもご注意ください。

## ●保証書は大切にしましょう!

保証書は弊社が、本機をご購入いただいたお客さまに  
ご購入の日から向う1年間無償サービスをお約束  
申しあげるものですが、万一紛失なさいますと保証期  
間中であっても実費を頂戴させていただきますことにな  
ります。万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけ  
ますように充分ご配慮のうえで保管してください。ま  
だ、保証期間が切れましてもお捨てにならないでくだ  
さい。後々のサービスに際しての機種別の判別や、サー  
ビス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

## ●保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買上げ店に  
ご連絡頂きますと、技術者が修理・調整致します。こ  
の際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合に  
はサービス料金を頂戴く場合もあります。又お買上げ  
店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ店あ  
るいは電音サービス拠点にご連絡ください。移転先  
におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、  
引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよ  
う手続き致します。

満10年の保証期間を過ぎますとサービスは有料とな  
りますが、引き続き責任をもってサービスをさせていただきます。  
なお、補修用性能部品の保有期間は最低  
8年となっています。(性能部品とは、その製品の機能  
を維持するために必要な部品のことです。)  
そのほかご不明の点などございましたら、下記のヤマ  
ハサービス網までお問い合わせください。

## ■YAMAHA 電気音響製品サービス拠点

(お預り修理窓口)

東京電音サービスセンター	〒211 川崎市中原区本町1184 TEL (044) 434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8(シル)1(ホールビル2F) TEL (025) 243-4321
大阪電音サービスセンター	〒565 吹田市新戸屋下1-16(千里丘センター内) TEL (06) 877-5262
西国電音サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7(ヤマハ高松西内) TEL (0878) 51-7777 22-3045
名古屋電音サービスセンター	〒454 名古屋市中区玉川町2-1-2 (ヤマハ名古屋流通センター3F) TEL (052) 652-2230
九州電音サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL (092) 472-2134
北海道電音サービスセンター	〒064 札幌市中央区南10条西1-4 (ヤマハセンター内) TEL (011) 513-5036
山台電音サービスセンター	〒883 山台市前町5丁目-7(郵政共同配送センター3F) TEL (022) 236-0249
広島電音サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区紙屋町西原2-27-39 TEL (082) 874-3767
浜松電音サービスセンター	〒435 浜松市上西町911 TEL (0534) 66-6711

本 社

電 音 サ ー ビ ス 部 〒435 浜松市上西町911  
TEL (0534) 66-1158

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。

## ヤマハ株式会社 音響システム事業部

目撃システム部	〒430 浜松市中央区10-1 TEL (0534) 60-2493
国内営業部	〒190 茨城県草加町2-10-7 新大栄ビル3F TEL (03) 4761521
東京営業所	〒104 東京都中央区銀座7-11-3 矢島ビル TEL (03) 57406692
大阪営業所	〒542 大阪府南区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館 TEL (06) 252-5231
名古屋営業所	〒460 名古屋市中央区錦1-18-28 TEL (052) 20135145
九州営業所	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL (092) 47222156
札幌営業所	〒064 札幌市中央区南十条西1丁目 ヤマハセンター TEL (011) 5128113
山台営業所	〒980 山台市大町2-2-10 TEL (022) 2226146
広島営業所	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL (082) 2443744